

令和5年

春の全国交通安全運動

実施期間
《10日間》

5月11日(木)~20日(土)



スローガン

(長野県交通安全スローガン)

信濃路は みんなの笑顔 つなぐ道

中高交通安全協会
運動の基本

子供と高齢者の交通事故防止

全国重点

- ◇ 子供を始めとする歩行者の安全の確保
- ◇ 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- ◇ 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

長野県重点

- ◇ 高齢運転者の交通事故防止

中高交通安全協会の活動紹介

長野・群馬県境合同交通安全啓発活動（波峠で実施）



中野中央幼稚園児交通安全教室



東吉田支部高齢者に対する交通事故防止啓発活動



女性部による高齢者啓発活動



地域の交通安全を守る活動に従事



中野市駅伝大会における保護誘導活動

中野警察署・中野市・山ノ内町・中高交通安全協会



令和5年

春の全国交通安全運動

5月11日(木)~5月20日(土)

中高交通安全協会

運動の重点①

こどもを始めとする歩行者の安全の確保



歩行者の皆さんへ

中野警察署管内は令和4年中に9件(前年比+4)の歩行者事故が発生!

- ☆ 道路を横断するときは、首を振って右左の安全確認をしっかりとしましょう。
- ☆ 横断歩道の近くでは、横断歩道を渡りましょう。
- ☆ 横断歩道を横断するときは、手を上げるなどのハンドサインで、横断する意思をはっきりと伝えましょう。

○ 歩行中の死者14人中8人が「道路横断中」に事故に遭っています(令和4年中)。



保護者(大人)の皆さんへ

- ☆ 「車が来ていないか必ず安全確認する」、「手を上げて道路を渡る」「横断中も周りを確認する」等、お子さんへ繰り返して注意を促しましょう。

○ こどもに原因がある歩行者事故のうち、5割が「飛び出し」です(令和4年中)。

運動の重点②

横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上

ドライバーの皆さんへ

夜間は右からの横断者に要注意

- ☆ 横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者がいたら必ず停止しましょう。
- ☆ 飲酒運転は重大事故の原因となり、多くの人の人生を台無しにします。飲酒運転を絶対しない、させない、許さない環境を作りましょう。
- ☆ 妨害運転(あおり運転等)は飲酒運転と同じく悪質・危険な犯罪です。「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って、安全な速度・方法で運転しましょう。



○ 長野県は「信号機のない横断歩道」での一時停止率が
7年連続日本一(停止率82.9%)です!
(一般社団法人日本自動車連盟(JAF)調査結果)

事故防止
啓発動画

横断歩道
ルール・マナーアップ
の啓発動画はコチラ



高齢運転者の
啓発動画はコチラ



運動の重点③

4月1日からヘルメット着用が努力義務になりました!

自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

- 自転車乗用中の交通事故死者のうち約5割が頭部に致命傷を負っています。
(平成30年から令和4年までの5年間)



自転車を利用する皆さんへ

信号無視等の一定の違反を繰り返した方は
講習受講義務が生じます

- ☆ 自転車の通行ルールを必ず守るとともに、命を守るために、ヘルメットを着用しましょう。
- ☆ 交差点では、一時停止や徐行をして安全確認を徹底しましょう。
- ☆ 長野県では、自転車損害賠償保険等への加入が義務付けられています。



- 中野警察署自転車指導啓発重点地区は、信州中野駅周辺です。
自転車の通行実態から自転車に関係する交通事故が現に発生し、
または発生が懸念されるなどの地区を選定しています。

あなたの街の自転車
指導啓発重点地区・
路線はコチラ



長野県
重点

高齢運転者の交通事故防止



- ☆ 普段から通り慣れた道であっても、しっかりと安全確認して「かもしれない運転」を心掛けましょう。(交差点は必ず左右の安全確認)
- ☆ 視野、反射神経、筋力等の身体機能は変化します。
運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口(＃8080)
などに相談しましょう。
また、安全運転サポート車(サポカー)への乗り換え等を
検討しましょう。



- 安全運転サポート車(略称:サポカー)の普及を促進しています
国産の新型車には、衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)の
搭載が義務付けられています。
また、ペダル踏み間違い急発進抑制装置は古い車にも後付けができます。
- 中野署管内の高齢者が関与する交通事故の73%は、高齢者が第1当事者です)
- 高齢運転者の交通事故は、うっかりミスによるものが多いです。



中高交通安全協会ホームページ公開中。
中高交通安全協会検索するか右記を
入力して下さい。

<https://chuko.kotsuanzen.net>

令和4年中の交通事故発生状況

1. 中野警察署管内

件数	増減数	死者	増減数	傷者	増減数
87	－9	0	0	102	－13

(1) 中野市

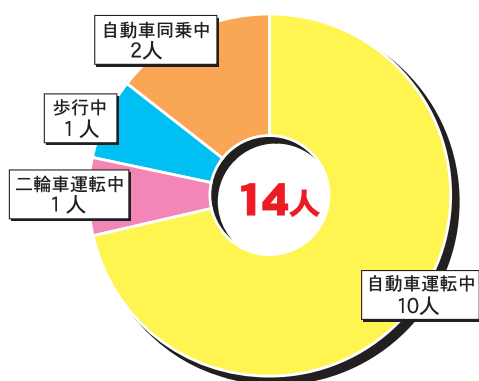
件数	増減数	死者	増減数	傷者	増減数
72	－9	0	0	85	－11

(2) 山ノ内町

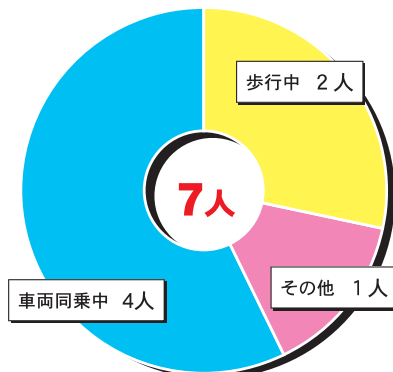
件数	増減数	死者	増減数	傷者	増減数
15	0	0	0	17	－2

2. 高齢者・こどもの事故の死傷者

(1) 高齢者（65歳以上）の事故



(2) こども（中学生以下）の事故



中野署管内の高齢者が関与する事故は全体の約42%です。
下記の特性を知った上で運転して下さい。

高齢運転者の一般的特性

【一般的傾向】

- ◆疲労時の回復力低下
- ◆注意力・集中力低下
- ◆柔軟・瞬間的判断力低下
- ◆過去の経験にとらわれる

【運転特性】

- ◆判断の甘さ、判断ミスによる対応の遅れ
- ◆アクセルとブレーキペダルの踏み間違い

道路交通法の主な改正点

○ 高齢ドライバーの免許証更新に実車試験が新設されました

- ・一定の違反歴がある75歳以上の方が対象です。
※ 一定の違反：信号無視、通行区分違反（右側通行など）等（11類型）
- ・運転技能検査（実車試験）では、運転操作能力や交通ルールに従って運転する能力がチェックされます。
- ・運転技能検査に合格しないと運転免許の更新ができません（繰り返し受験可能）。

「運転経歴証明書」をご存じですか

- ・「運転経歴証明書」とは、金融機関等で使える顔写真付きの身分証明書です。
- ・「運転経歴証明書」交付申請の対象拡大
運転免許証の更新を受けずに運転免許証が失効した人も、交付申請ができるようになりました（免許証の自主返納・免許失効後5年以内に限られます）。
- ・免許失効者も含め、住所地の都道府県内で交付申請することになりました。

- 地域の悲惨な交通事故を無くすため、中高交通安全協会にご協力をお願い致します。